



第15回 パネル調査・カンファレンス

日時：2015年12月24日(木) 13:30～16:55

会場：ホテルグランドヒル市ヶ谷2F 白樺西

13:30-13:35 開式の辞

司会：阿部 正浩(中央大学経済学部)

13:35-14:10 「女性の賃金上昇には同じ企業で働くことが重要なのか、
それとも同じ職種で働くことが重要なのか」

佐藤 一磨(明海大学経済学部)

14:10-14:45 「職場における訓練が賃金へ与える蓄積的な効果の検討」

小川 和孝(東京大学社会科学研究所)

14:45-14:55 休憩

司会：坂本 和靖(群馬大学社会情報学部)

14:55-15:30 「東日本大震災が日本人の経済的選好に与えた影響」

大竹 文雄(大阪大学社会経済研究所)
○明坂 弥香(大阪大学経済学研究科)
齊藤 誠(一橋大学経済学研究科)

15:30-16:05 "Do losses bite more than gains? Evidence from a panel quantile regression
analysis of subjective well-being in Japan"

Zheng Fang (Nanyang Technological University)
○新見 陽子(公益財団法人 アジア成長研究所)

16:05-16:40 「調査への指向性と回答の傾向」

坂口 尚文(公益財団法人 家計経済研究所)

16:40-16:50 総括

樋口 美雄(慶應義塾大学商学部)

16:50-16:55 閉式の辞

【お申し込み・お問い合わせ】 公益財団法人 家計経済研究所

電話 03(3221)7291

FAX 03(3221)7255

E-mail info@kakeiken.or.jp

URL <http://www.kakeiken.or.jp/>

【主催】：公益財団法人 家計経済研究所

【共催】：慶應義塾大学パネルデータ設計・解析センター[特別推進研究]

大阪大学社会経済研究所行動経済学研究センター

一橋大学経済研究所・東京大学社会科学研究所